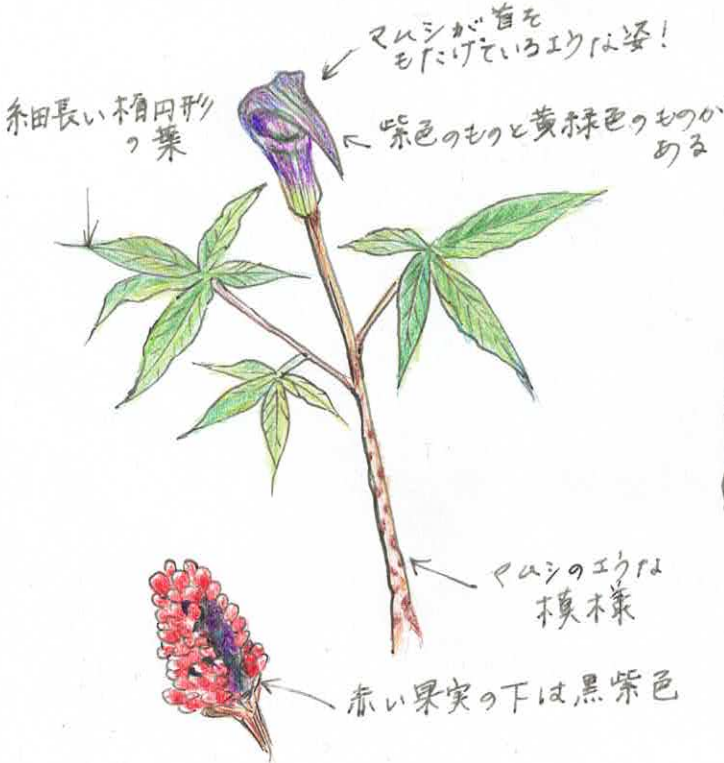




マムシグサ (虫夏草) と ムサシアブミ (武蔵金燈) の違い

春の山に行くと、林の中に独特な姿の植物が... その名も "マムシグサ"。名前通り人間にとって猛毒の植物です。よく似た "ムサシアブミ" との違いを調べてみました!

マムシグサ (虫夏草)



糸田長い楕円形の葉  
マムシが首をもたげているエウは姿!  
紫色のものと黄緑色のものがある  
マムシのエウは模本葉  
赤い果実の下は黒紫色

ムサシアブミ (武蔵金燈)



赤田くとかっている  
中畠の広い卵型の葉  
武蔵国 (現在の東京、埼玉) で使われていた金燈 (アブミ) の形に似ていることから "ムサシアブミ" と呼ばれる功に!  
(※金燈 (アブミ) とは... 馬具の1つ 草鞋 (くわ) の両わきにさげて足も乗せるもの)  
赤い果実の下 (花托) の色は白い

どちらも

- サトウモロ科 テンナショウ属 多年草
- 有毒植物 (毒成分... ショウ酸カルシウム)
- 開花期... 3月~5月 (春の山で見られます!)

かぎけん 探検部部長は1日、バイクに乗って山へ行かれることが多々ありますが、"マムシグサ" という珍しい有毒植物があることを教えていただきありがとうございます。写真と見る見たい目ですが、とても不思議な臭いを感じています。一度見ると忘れられない植物です。

BY かぎけん スタッフ N